

# 目次

|      |   |    |
|------|---|----|
| 巻頭言  | 障害児の心理・教育アセスメントの動向 -職業アセスメントへの示唆-   |    |
|      | 日本 K-ABC アセスメント学会 藤田 和弘   | 1  |
| 資料   | 知的障害者の就労実態 -中国・四国地方の知的障害者施設への調査から-  |    |
|      | 県立広島大学保健福祉学部人間福祉学科 三原 博光  | 2  |
| 特集   | わが国における IPS の実践を考える ~精神医療と就労支援の連携・統合の視点を踏まえて~                                 |    |
|      | 特集の趣旨 障害者職業総合センター 相澤 欽一   | 9  |
|      | EBP としての IPS の労働分野における意義 障害者職業総合センター 春名 由一郎・東明 貴久子                            | 13 |
|      | なぜ IPS に医療が必要だったのか 桜ヶ丘記念病院医療相談室 中原 さとみ  |    |
|      | 稲城市役所生活支援課 飯野 雄治  | 18 |
|      | わが国で IPS を標榜している実践の概観 九州産業大学 倉知 延章  | 25 |
|      | 精神科デイケアにおける IPS を指標とした個別就労支援の実践 ~「働きたい」気持ちに添えていくために~                          |    |
|      | 医療法人社団更生会 草津病院 澤田 恭一  | 29 |
|      | 就労支援センターそらいろと ACT-K における IPS を指向した実践 NPO 法人京都メンタル・アクション就労支援センターそらいろ 池田 克之     | 35 |
|      | NPO 法人コミュニティ楽創における IPS の実践 NPO 法人コミュニティ楽創 Work & Recovery コンポステラ 本多 俊紀        |    |
|      | 北海道文教大学 大川 浩子   | 42 |
|      | IPS 援助付き雇用を精神障害をもつ方々の標準的な就労支援プログラム にするために必要なこと 日本社会事業大学 大島 巖                  | 48 |
|      | IPS のもたらしたもの 神奈川県立保健福祉大学 松為 信雄  | 52 |
|      | わが国における IPS の現状と今後を考える -千葉県市川市での実践を踏まえて- 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所社会復帰研究部 伊藤 順一郎 | 56 |
| 解説 1 | 障害者制度改革の経過 ~障害者総合支援法の成立までを振り返り~ 独立法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 志賀 利一                  | 60 |
| 解説 2 | 障害者雇用率に関する最近の動向 ~雇用率アップと精神障害者の雇用義務化~ 障害者職業総合センター 相澤 欽一                        | 66 |
| 海外情報 | ドイツ、フランスにおける障害認定の実際 障害者職業総合センター 白兼 俊貴・若林 功                                    | 68 |
| 書評   | 障害者の福祉・教育・医療・労働に携わるすべての人に 『重度障害者の職業リハビリテーション入門 -誰もが働ける社会を目指して』 徳島文理大学 牧 裕夫    | 74 |
| 投稿規程 |   | 75 |
| 入会案内 |   | 77 |
| 会則   |   | 78 |
| 編集後記 | 学会役員 編集委員会  | 79 |